

2022年度（第63回）日本女子アマチュアゴルフ選手権競技

第2ラウンドを終えて（6月15日水）

岐阜県岐阜関カントリー倶楽部東コース

日本女子アマチュアゴルフ選手権第2ラウンドが岐阜関カントリー倶楽部東コース(6, 568ヤード パー72)で行われ、森村美優(屋島CC)が4バーディ、1ボギーの3アンダーパー69をマークし、通算1オーバーパーの16位タイで予選を通過した。

森村美優(屋島CC) 76-69=145 (+1) 16位タイ

昨日と同じ失敗は繰り返さなかった。森村は昨日トリプルボギーを打った14番ホール（パー3）では、今日はピンが手前に切っていたこともあり、ティーショットで4番ユーティリティから5番アイアンに変えて打ち、ピン50センチにつけて楽々とバーディを獲った。

また、昨日ティーショットでOBを打った17番では3番ウッドで刻み、パーをセーブした。「ミスしたところを復習して、いい感じに持って行けたのが良かった」と対策が功を奏して、リベンジを果たすことが出来た。「去年予選落ちしたので、今年は予選を通過しようと思っていた。明日は決めるところで決めきれないとスコアを伸ばせない。守るところは守る、攻めるところは攻めて」上位進出を狙う。



松浦 葵 (小豆島シーサイドGC) 76-74=150 (+6) CUT

「昨日よりは良かった。今日はいいい感じで回れて、変なミスをしてもったいないところが何個かあった。パッティングも昨日よりは良くなった。課題はショートゲーム。もうちょっとうまくなりたい。あと飛距離も欲しい。このあとは高ゴ連の四国・夏季大会。絶対優勝します」



菊田ひな(屋島CC)**76-75=151(+7) CUT**

「イーブン目指して頑張ったんですけど、前半の9番ホールで距離ミスして大オーバーしてダボにしまい、焦りが出てしまい13番でダボにしまいました。でもそのあと15番と17番でバーディがきて、最終18番ホールも1ピンくらいのパーパットが入ったので最後まではしのいだかなと思います」

**藤田 藍 (スカイベイGC)****75-79=154 (+10) CUT**

「ダメでした…。ドライバーショットが全然飛ばなくて、2打目で距離が残りすぎて3番ウッドで打つことが多かった。耐えてパーと我慢していたんですが…。集中力が切れてしまった。前半（インスタート）でダブルボギーを打っても(NO.12)、そこから切り替えてプレーしてはたんですけど、後半もダメで…」

